

駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 令和4年度駒ヶ根市一般会計補正予算（第12号）関連 事業概要説明資料

令和5年2月

令和4年度 駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 一覧

【総事業費】 **828,825千円** （うち補正予算第12号規模 67,767千円）

【財 源】 **国庫支出金** （地方創生臨時交付金）
県支出金 （農畜産業振興事業補助金）

●事業者の事業継続及び雇用維持のための対策

No. 38	きのこ培地資材価格高騰緊急対策支援事業	4,267千円
No. 39	中小事業者電気料金高騰対策応援事業	63,500千円

きのこ培地資材価格高騰緊急対策支援事業

事業費：4,267千円

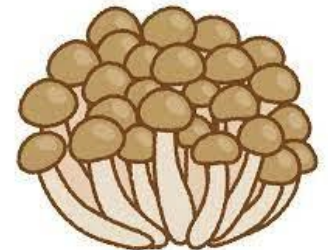
目的

新型コロナウイルスや円安の影響による輸入原料の価格の上昇に伴い、きのこ栽培は培地資材費が約13%値上がりしていることから、培地資材費に係る増加分の一部を補てんし、きのこ生産者の経営における負担軽減を図る。

事業の概要・内容

きのこ栽培における、培地資材高騰にかかる支援

- ①補てん対象期間 : 令和4年4月1日～令和5年3月1日までの出荷物
- ②補てん単価 : 出荷物1kgあたり3.0円
- ③補てん額の算出方法 : きのこ出荷数量×補てん単価（1,000円未満切り捨て）
- ④算出根拠 : $1,422,604\text{kg} \times 3.0\text{円} = 4,267\text{千円}$



対象者

きのこ栽培事業者 1事業者（ぶなしめじ）

申請先 [JAに出荷している場合 ⇒ 農業協同組合（1事業者）
JA以外に出荷している場合 ⇒ 駒ヶ根市（1事業者）]

実施期間

令和5年3月

担当部署

産業部 農林課 内線413

駒ヶ根市中小事業者電気料金高騰対策応援事業

事業費：63,500千円

目的

新型コロナウイルス感染症の長期化、原油価格、物価高騰及び不安定な国際情勢により、影響を受けている市内中小事業者に対し、事業に要する電気料金の負担を軽減することにより、中小事業者の経営基盤の安定や事業継続を支援する。

事業の概要・内容

- 1 応援対象者 以下の条件を満たす中小事業者
①市内に本社又は営業所がある法人（大企業は除く）または個人事業主
②令和4年7月～12月（6か月間）のうち、連続する2か月の月平均電気使用量（kWh）が1,500kwh以上であること。
- 2 応援内容 応援金額 = 月平均電気使用量（kWh）×5円（※）×6か月分
※算定対象期間における燃料調整費単価の平均
- 3 その他 同一事業者に対する応援金の上限額は50万円。



対象者

市内の中小事業者 約300事業者

※対象外業種

本年度において、燃料高騰・物価高騰対策として実施した事業の対象となる業種（農林業、医療、福祉、私立幼稚園・保育園、公衆浴場事業者、宿泊業、運輸業等）

実施期間

予算成立後～令和5年3月

担当部署

産業部 商工観光課 内線433

令和4年度 駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 経過

(1/4)

区分	No.	種別	主な事業及び内容	事業費
当初予算 (R4.3.18)	1	D	市議会タブレット端末及びペーパーレス会議システム導入	7,534千円
	2	A	地区避難施設Wi-Fi整備	960千円
	3	A	中沢支所・東伊那支所空調設備設置工事	2,600千円
	4	D	こまタク予約配車システム実証事業	4,728千円
	5	D	環境配慮型モビリティ実証事業（山麓周遊システム実証事業）	3,834千円
	6	B	農業経営者「収入保険」加入支援事業	2,500千円
	7	A	農村環境改善センター空調設備設置工事	1,750千円
	8	A	シルクミュージアム空調設備改修工事	22,660千円
	9	B	中央アルプス魅力体感事業	3,000千円
	10	A	文化センター空調設備設置・更新工事	14,630千円
	11	A	文化センタートイレ改修工事	13,431千円
補正予算第1号 (R4.3.18)	12	B	稲作農家経営支援事業	21,350千円 ※補正予算第6号 減額 (内事務費150千円) 16,750千円
	13	B	畜産農家経営支援事業	1,500千円
	14	B	中小事業者応援金	82,500千円 ※補正予算第5号 減額 64,000千円 (財源：県第6波対応事業者支援交付金)
補正予算第3号 (R4.6.6)	15	A	生活困窮者自立支援金支給事業	3,150千円 (財源：国生活困窮者自立支援金)
	16	D	ふるさとの家施設改修事業	10,300千円

※「種別」の凡例

A 市民の生活維持及び下支えのための対策

B 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策

C 地域経済活性化及び需要喚起

D 新しい生活様式のための対策

令和4年度 駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 経過 (2/4)

区分	No.	種別	主な事業及び内容	事業費
補正予算第4号 (R4.6.24)	17-1	A	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親世帯分) (財源：国子育て世帯生活支援特別給付金補助金)	19,388千円
	17-2	A	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親世帯以外分) (財源：国子育て世帯生活支援特別給付金補助金)	18,000千円
	18-1	A	生活困難者生活支援特別給付金事業（住民税非課税世帯分）	1,000千円
	18-2	A	生活困難者生活支援特別給付金事業（低所得の子育て世帯分）	6,700千円
	19	B	宿泊施設利用促進事業（駒ヶ根お宿割「第2弾」）	50,000千円
	20	A	小中学校校外活動バス利用補助事業	5,000千円
補正予算第5号 (R4.7.25)	21	B	介護・障がい福祉サービス事業支援金交付事業	6,700千円
	22-1	A	市民生活応援券発行事業（生活困難者生活応援）	35,096千円
	22-2	A	市民生活応援券発行事業（プレミアム付応援券（第4弾））	110,500千円
	23	B	コロナ禍における公衆浴場燃料高騰対策補助金交付事業	700千円
	24	C	つれてってカードチャージアップ事業 (財源：県第6波対応事業者支援交付金)	6,300千円
	25	B	地域生活交通事業者燃料価格高騰対策応援事業	1,600千円
	26-1	A	学校・保育所等給食の物価高騰対策事業（学校給食分）	3,727千円
	26-2	A	学校・保育所等給食の物価高騰対策事業（保育所分等）	1,447千円

※「種別」の凡例

A 市民の生活維持及び下支えのための対策 B 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策 C 地域経済活性化及び需要喚起 D 新しい生活様式のための対策

令和4年度 駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 経過

(3/4)

区分	No.	種別	主な事業及び内容	事業費
補正予算第6号 (R4.8.30)		A	生活困難者生活支援特別給付金事業の事務費の追加 (令和3年度補正予算第10号 No.39事業 364,944千円) (財源：国住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費補助金)	1,067千円
	27-1	B	肥料・燃料・飼料価格高騰対策支援事業（肥料高騰対策農家支援分）	24,400千円
	27-2	B	肥料・燃料・飼料価格高騰対策支援事業（施設型農家経営支援分）	6,440千円
	27-3	B	肥料・燃料・飼料価格高騰対策支援事業（畜産農家経営支援分）	1,500千円
	28	D	市立図書館閲覧用机増設事業	1,180千円
補正予算第9号 (R4.11.14)	29	A	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（国） (財源：国電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金)	163,084千円
	30	A	生活困窮世帯緊急支援金（県） (財源：県生活困窮世帯緊急支援事業補助金)	42,205千円
	31	A	生活困難者生活支援特別給付金（市）	26,000千円
	32	B	宿泊施設利用促進事業（信州こまがねお宿割2022）追加継続分	22,500千円
補正予算第10号 (R4.11.30)	33	B	原油価格・物価高騰等に対応した事業者支援 指定管理者施設に対する支援金	15,865千円
	34	B	宿泊施設等事業者原油価格・物価高騰対策応援事業	9,000千円
	35	A	修学旅行等のキャンセル料支援事業	712千円
	36	B	私立保育園・幼稚園エネルギー価格高騰支援事業	1,300千円
補正予算第11号 (R4.12.20)	37	B	貨物運送事業者原油価格高騰対策応援金	6,320千円

※「種別」の凡例

A 市民の生活維持及び下支えのための対策

B 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策

C 地域経済活性化及び需要喚起

D 新しい生活様式のための対策

令和4年度 駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 経過

(4/4)

区分	No.	種別	主な事業及び内容	事業費
補正予算第12号 (R5.2.1)	38	B	きのこ培地資材価格高騰緊急対策支援事業	4,267千円 (財源：農畜産業振興事業補助金)
	39	B	中小事業者電気料金高騰対策応援事業	63,500千円

※「種別」の凡例

A 市民の生活維持及び下支えのための対策

B 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策

C 地域経済活性化及び需要喚起

D 新しい生活様式のための対策